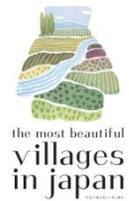


地区の概要

原村は、八ヶ岳と諏訪湖の間に広がる高原（900m～1,300m）に位置し、一年を通じて降水量は少なく、湿度も低いため気候はさわやかです。

夏は落ち着いた避暑地として都会からの人々で賑わい、四季折々に表情を変える八ヶ岳の姿は常に心を和ませてくれます。冬の寒さは厳しいですが、雪の量はさほど多くありません。

大都市圏から手軽に来れる距離なので、都会からを中心に毎年多くの方が移住する人気の村で、移住はもちろん、二地域居住にも適しています。



原村



	特急利用	高速道路利用
東京(新宿)	約2'10"	約2'30"
名古屋	約3'00"	約2'40"
大阪	約4'00"	約4'30"

「日本で最も美しい村」

失ったら二度と取り戻せない日本の農山魚村の景観や環境・文化・伝統食などを守り、地域資源を生かしながら美しい村としての自立をめざす運動を展開している、NPO法人「日本で最も美しい村」連合に平成27年10月に加盟しました。

八ヶ岳の裾野に広がる豊かな自然と農地が調和した農村景観や土蔵の鏝絵(こてえ)などの地域資源を守り、活用して、地域ぐるみで「美しい村」を作り上げていきます。



地区の取組

平成19年度から活動している原村の「田舎暮らし案内人」、行政とも連携し、現地見学会や移住セミナーにも参加するほか、メンバーがそれぞれに原村の案内や魅力PRなど、主体的に移住希望者の支援を行っています。

「田舎暮らし案内人」は職業も様々で、ありのままの原村の暮らしを紹介しています。



- ✓ 原村で生まれ育ち、原村を知り尽くしている人
- ✓ 自身も移住者でこれから移住を検討する相談者の気持ちが分かる人
- ✓ 農業を始めたい移住者のお手伝いができる就農支援コーディネーター
- ✓ 子育ての不安や悩みの相談に乗れる現在子育て中のお母さん
- ✓ 不動産業を営み、物件情報に詳しい案内人

など、様々な角度から原村への移住を幅広くサポートします。

## 移住者から一言



清水 勤さんご一家

東京豊島区から平成25年10月に移住しました。狭いベランダで細々と続けていた多肉植物の園芸をもっと楽しめる広い庭のある家が欲しかったです。田舎暮らしを希望していた妻の父母と二世帯隣居です。

原村は緑深く自然に恵まれながらも東京にも出やすい地域。最初の冬は大雪にびっくりしましたが、春から秋は畑や庭づくりを満喫しています。今後はDIYにも挑戦したいです。



土屋 昇さんご一家

東京八王子市から茅野市でしばらく過ごした後、平成17年10月に移住しました。

移住のきっかけは北八ヶ岳の山小屋でスタッフとしてひと冬過ごしたことでした。そこで教わったテレマークスキー、きのこ、山菜、野沢菜漬け等が今の生活の原点となりました。現在は子どものために庭にブランコや鉄棒を自作したり、夏はBBQを楽しんだりしています。

## 支援者から一言

横浜から移住し、農業を始めて12年目。野菜をベースにブルーベリー摘み取り農園を経営。新規就農者・移住希望者が我が家に泊まりに来ます。歓迎します！（遊佐 年雄さん）

自然豊かな原村で農業&子育てをしています。何気ない日常の風景に癒されます。原村の魅力、田舎暮らしの楽しさ等をお伝えできればと思います。（遊佐 陽子さん）



就農準備校で就農、自給農業、田舎暮らしの指導、支援をしています。また、環境保全型農業、体験農業、美しい村づくり事業も実践しています。（小平 雅彦さん）

農業の傍ら、真空管アンプの設計・制作を行っています。原村は自然がすばらしく災害に強い地域です。情報の提供など皆さんのお役にたてればと思います。（永井 和人さん）



## もっと詳しく

原村役場総務課企画振興係 ☎ 0266-79-7942

【原村移住推進ポータルサイト】 <https://www.hara-life.jp>

【原村公式ホームページ】 <https://www.vill.hara.lg.jp/>